

# 静岡県西部地域しんきん経済研究所トピックス

2009年10月6日

## 「平成21年7～9月期中小企業景気動向調査」調査結果報告

－業況判断指数（DI）は小幅ながら7四半期ぶりに改善－

静岡県西部地域しんきん経済研究所（理事長 山本長行、以下県西部しんきん経済研究所）は、静岡県西部地域の中小企業を対象に行った「平成21年7～9月期中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご案内します。詳細は別添資料をご覧ください。

### 1. 調査概要（調査 静岡県西部地域しんきん経済研究所 協力 浜松商工会議所）

調査対象 静岡県西部地域の中小企業 636 社

調査方法 調査表による面接聴取法（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

調査時期 平成21年9月1～7日

回収状況 回収数 610 社（回収率 95.9%）

### 2. 「中小企業景気動向調査」の調査結果

#### ① 平成21年7～9月の業況について

業況 DI は全産業ベースで-71.5 と、6月の前回調査（-73.6）から 2.1 ポイント改善。小幅ながら7四半期（1年9カ月）ぶりの改善となった。売上額 DI は全産業ベースで-36.3 となり、6月の前回調査（-49.0）から 12.7 ポイント改善した。改善は2四半期連続。

#### ② 平成21年10～12月期の見通しについて

10～12月期にかけて業況 DI は 2.8 ポイント改善の-68.7 となる。売上額 DI は 10.3 ポイント改善し-26.0 となる。売上の回復基調は続くが、業況感の改善は非常に穏やかなものととどまる。

#### ③ 主な業種別の動向

業種	業況 DI (前期→当期)	動向
二輪部品製造 (57 社)	-94.7→-96.4	業況 DI は-96.4 となり過去最低水準を更新。全産業中最も低い数値。
自動車部品製造 (69 社)	-92.9→-71.1	業況 DI は-71.1 と過去3番目に低い水準だが、前期比 21.8 ポイント改善。回復基調がはっきりしてきた。
機械部品製造 (65 社)	-90.5→-86.2	業況 DI は過去最低水準を記録した前期から 4.3 ポイント改善。原材料価格が3四半期ぶりに上昇に転じる。
楽器部品製造 (19 社)	-68.4→-89.4	主要判断指数は軒並み 20 ポイント以上の悪化。業況 DI は過去最低水準を更新した。
繊維製造 (27 社)	-77.7→-77.7	業況 DI は3四半期連続で-77.7。売上額・受注残・収益 DI はいずれも 20 ポイント以上の改善。
卸売業 (87 社)	-69.0→-69.0	業況 DI は-69.0 と横ばいで推移。売上額・収益 DI は2四半期連続で改善。
小売業 (66 社)	-44.7→-47.0	業況 DI は-47.0 と前期比 2.3 ポイント悪化した。全産業中最も高い数値を示す。
建設業 (73 社)	-69.8→-64.3	主要判断指数は改善・悪化がまちまち。材料価格 DI は再びマイナス水準（価格が下落）に転じた。
不動産業 (35 社)	-54.0→-68.5	業況 DI は-68.5 で2四半期連続して悪化。不動産の動きは鈍い。
飲食・宿泊・レジャー等 (15 社)	-56.3→-53.2	業況 DI は僅かな改善にとどまる。人手・設備は不足気味である。

本件のお問い合わせ先

432-8036 浜松市中区東伊場 2-7-1 浜松商工会議所会館 9 階

静岡県西部地域しんきん経済研究所 富野 TEL 053-452-1510